



平成24年8月14日

ダウンライトによる火災にご注意を！

～ダウンライトの直下に布団などの収納物を置いていませんか？～

住宅や事業所の押入等の照明として設置されているダウンライトの直下に置かれた布団や衣類などが、ライトの熱により火災となった事案が、平成21年～23年で21件発生しています。本年は、7月末現在で同様の火災が5件（速報値）発生していることから、東京消防庁では注意を呼びかけています。

【どのような状況で火災が発生しているのか】

住宅や事業所で、押入、納戸、室内や洗面所などに設置されているダウンライトの直下まで、布団、衣類やダンボール等の収納物を積み重ねて置いていた状態で、ダウンライトのスイッチを消し忘れていたり、スイッチが入ったことに気づかなかったことにより、ダウンライトの熱で着火して火災が発生しています。

ダウンライトは天井に埋め込まれているため、収納物を直下まで置くことができってしまうことから、押入や納戸などダウンライトが設置されている付近に物を収納する際は、注意が必要です。

【火災を防ぐために】

- 室内や物置、納戸、洗濯機置場等の収納スペース内のダウンライトの設置箇所をよく確認しましょう。
- ダウンライトを使用する際は、メーカーの説明書やホームページにある安全上の注意事項をよく確認し、ダウンライトから収納物まで適正な距離（メーカー等不明の場合でも50cm以上）を取りましょう。
- 室内や収納スペースを出入りする際は、照明器具の点灯状況をよく確認しましょう。
- ダウンライトのスイッチの押し間違いや、体や物にスイッチが接触することによる誤点灯に注意しましょう。

※ 詳細は、別紙資料を参照してください。

問合せ先

（東京消防庁 代） 電話 3212-2111
予防部調査課 内線 5062 5066
広報課報道係 内線 2345～2350



【ダウンライトにより収納物が着火した火災の状況】
 (平成 21 年から 24 年 7 月末現在、平成 24 年は速報値)

● **火災状況について (表 1 参照)**

住宅や事業所で、室内や収納スペースなどに設置されているダウンライトの直下まで、布団、衣類やダンボール等の収納物を積み重ねて置いていたため、点灯中に収納物が着火した火災は、平成 21 年～23 年は 21 件発生しており、死者の発生はなく、負傷者が 1 人発生しています。本年は 7 月末現在で 5 件発生しており、死傷者の発生はありません。

表 1 火災状況

	合 計	建 物		焼 損 床 面 積	焼 損 表 面 積	死 者	負 傷 者
		部 分 焼 や	ほ や				
21 年	7	1	6	3	5	-	-
22 年	6	1	5	-	1	-	1
23 年	8	1	7	-	5	-	-
合 計	21	3	18	3	11	-	1
24 年	5	1	4	-	1	-	-

● **どんな建物用途で発生しているのか? (表 2 参照)**

火災が発生した建物の用途別にみると、「共同住宅」、「住宅」、「事業所」にて発生しています。

平成 21 年～23 年は「住宅」や「共同住宅」の居住系用途での発生が 19 件(90.5%)で最も多くなっています。本年は、すべて居住系の用途からの発生となっています。

表 2 用途別火災状況

	合 計	共 同 住 宅	住 宅	事 業 所
21 年	7	5	1	1
22 年	6	5	1	-
23 年	8	6	1	1
合 計	21	16	3	2
24 年	5	3	2	-

● **ダウンライトの熱でどのような収納物に着火しているのか？（表3参照）**

どのような収納物が着火したのか（着火物）をみると、「布団」や「タオル」等の繊維製品類、「ダンボール」等の紙製品類などの可燃物に着火しています。

平成21年～23年中は「布団」が12件（57.4%）で最も多くなっています。本年は、すべて「布団」となっています。

布団は、季節ごと（特に厚みのある冬用）や来客時に収納スペースから出し入れするなどして、ダウンライトの直下まで積み重ねることが多く、収納時には注意が必要です。

表3 着火物の状況

	21年～ 23年	24年
布 団	12	5
タ オ ル	2	-
ダンボール	2	-
衣 類	2	-
戸 棚	1	-
紙 製 品	1	-
布 製 品	1	-
合 計	21	5

● **どのような状況で火災になっているのか？（表4参照）**

着火した収納物（着火物）がどのような状況で収納されていたのかをみると、押入等の収納スペースいっぱいに積み重ねたり、タンス等の上に置いて天井付近まで積み重ねるなど、ダウンライトの直下に収納物が置かれたことにより火災が発生しています。

平成21年～23年では、「押入」にて収納物（着火物）をダウンライト直下まで積み重ねていた状況が7件（33.3%）で最も多く、本年も4件で最も多くなっています。

押入等の収納スペースに設置されたダウンライトの存在に気づかず、収納物を積み重ねる場合があるので、収納時には注意が必要です。

表4 着火物の収納状況

	21年～ 23年	24年
押入にて着火物をダウンライト直下まで積み重ねる	7	4
室内のタンス等の上に着火物をダウンライト直下まで積み重ねる	4	-
洗濯機置場の棚にて着火物をダウンライト直下まで積み重ねる	3	-
納戸にて着火物をダウンライト直下まで積み重ねる	3	1
室内で着火物をダウンライト直下まで積み重ねる	2	-
洗面所内吊り戸棚の底板上に設置してある ダウンライト直下まで着火物を積み重ねる	2	-
合 計	21	5

【火災事例】

事例1 押入内のダウンライト直下に布団を積み重ねて出火した火災

(平成24年4月・渋谷区・共同住宅)

居住者が押入に布団を収納した際、ダウンライト(50W)直下まで積み重ねてダウンライトに接触した状態で収納し、スイッチが入ったことに気づかず布団に着火し出火したものです。ケガ人は発生していません。

写真1-1 押入の焼損状況



写真1-2 ダウンライトの状況



事例2 洗面所吊り戸棚下のダウンライト直下にタオルを積み重ねて出火した火災

(平成23年12月・目黒区・共同住宅)

居住者が洗面所の吊り戸棚底面のダウンライト直下までタオルを積み重ねて、ダウンライトに接触した状態で収納し、スイッチが入ったことに気づかずタオルに着火し出火したものです。ケガ人は発生していません。

写真2-1 吊り戸棚下の焼損状況



写真2-2 ダウンライトの状況



事例3 ダウンライト直下のタンス上に布団を積み重ねて出火した火災

(平成22年8月・墨田区・共同住宅)

居住者がダウンライト直下のタンス上にビニール袋に入れた布団を積み重ね、ダウンライトに接触した状態で収納していたところ、スイッチを点けたままにしたため布団に着火し出火したものです。ケガ人は発生していません。

写真3-1 タンス上の焼損状況



写真3-2 ダウンライトの状況



【ダウンライト火災の実験映像】

ダウンライト（100Wの白熱電球）直下に真綿布団を収納し点灯中に着火した状況



点灯後約10分で発煙し、無炎燃焼継続後、約1時間で発火に至った